

手をたずさえて

- 自ら学ぶ生徒
- 正しく行動する生徒
- 健康でたくましい生徒



平成30年6月1日(金)発行
【発行責任者】郡山市立富田中学校長 熊坂 洋

大会で得たものを大事にして前へ進め！ 懸命にプレーする姿と部員全員で戦う姿、立派でした！

郡山市中学校総合体育大会終わる 5/29(火)～30(木)

今年度も熱戦が展開されました。常に勝負の世界は厳しく、うれし涙あり、悔し涙あり、選手、部員それぞれが熱い思いを残し、市総合体育大会が幕を閉じました。選手同士が声をかけ合い励まし合いながら全力でプレーする姿、最後まであきらめずに粘り強く戦い抜く姿、ベンチや応援席から大きなエールや歌で選手を鼓舞する生徒達、温かい声援を送る保護者の方々、そんな姿を数多く目にする事ができました。充実感・達成感を味わった生徒がいる一方で、悔いが残る大会になった生徒もいることでしょう。勝負というものは時に非情でもあります。でも、失ったものに目を向けるよりも、得たのものに目を向け、それらを大事にして前へと進んでほしいと思います。

激戦の足跡

※ ○数字は「学年」を示す。

【野 球】

2回戦 VS 郡山三 4-5 惜敗

【サッカー】

2回戦 VS 安積二 6-2 勝利 準々決勝 VS 緑ヶ丘 0-2 惜敗

【バレーボール女子】

予選リーグ VS 御館 0-2 惜敗、VS 郡山七 0-2 惜敗、VS 湖南 2-0 勝利

【バスケットボール男子】第1位 県中出場

3年：上野龍信、神山湧紀、羽賀良樹、富永常心、
穂積京佑、長野恵大、本田優人、安齋 涼、岩崎海斗、
岡本大雅、2年：鈴木凌大、鈴木陽斗、水口颯太、
渡邊空雅、小石川幸生

2回戦 VS 行健 115-34 勝利

準々決勝 VS 安積二 79-52 勝利

準決勝 VS 郡山五 82-42 勝利

決 勝 VS 郡山三 73-47 勝利

【バスケットボール女子】

1回戦 VS 郡山一 49-58 惜敗

【ソフトテニス男子】第5位 県中出場

3年：大和田龍斗、佐藤竜郎、千葉陸士、伊藤優寿、石原優斗、降矢晃大、
扇谷陽空、國分拓夢

《団体》予選リーグ VS 西田 3-0 勝利

決勝トーナメント 1回戦 VS 安積二 2-1 勝利

2回戦 VS 郡山一 1-2 惜敗、代表決定戦 VS 明健 2-0 勝利

《個人》伊藤優寿③・國分拓夢③ 第1位 県中出場

降矢晃大③・大和田龍斗③ 第3位 県中出場

【ソフトテニス女子】第3位 県中出場

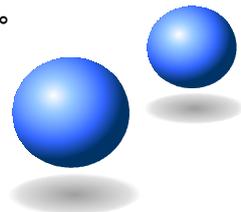
3年：長谷川 凜、福江菜々花、武藤由奈、本田志乃、円谷 結、七海詩音、渡辺莉子、矢吹里桜奈

《団体》予選リーグ VS 日和田 3-0 勝利、VS 行健 2-1 勝利

決勝トーナメント 1回戦 VS ザベリオ 2-1 勝利、準々決勝 VS 安積二 2-0 勝利

準決勝 VS 郡山三 0-2 惜敗

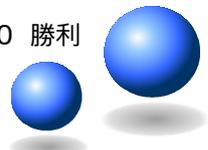
《個人》長谷川凜③・七海詩音③ 第9位 県中出場



見事優勝を果たした
男子バスケ部



ソフトテニス競技の
選手宣誓を務めた伊藤君



【卓球男子】ベスト8

《団体》予選リーグ VS ザペリオ 3-2 勝利、VS 守山 1-4 惜敗
決勝トーナメント VS 1回戦 VS 三穂田 3-2 勝利 2回戦 VS 郡山六 0-3 惜敗
代表決定戦 VS 日和田 0-3 惜敗、VS 郡山一 0-3 惜敗

【卓球女子】第2位 県中出場

3年：松本 凜、赤沼みどり、吉田紅葉、岡さくら、白石七瀬、鈴木由紀菜、吉成花音、小林未羽

《団体》予選リーグ VS 大槻 5-0 勝利、VS 片平 5-0 勝利
決勝トーナメント 1回戦 VS 三穂田 3-0 勝利、2回戦 VS 郡山六 3-0 勝利
準決勝 VS ザペリオ 3-1 勝利、決勝 VS 郡山二 0-3 惜敗

《個人シングルス》赤沼みどり③ **ベスト8 県中出場**

《個人ダブルス》松本 凜③・岡さくら③ **第3位 県中出場**、

吉田紅葉③・鈴木由紀菜③ **ベスト8 県中出場** 遠藤彩香②・佐久間あかり② **ベスト8 県中出場**

【剣道男子】ベスト8 県中出場

3年：影山 滝、伊藤悠岐、佐久間魁皇、服部太陽、小松尊大、安齋琉詩、三次凧

《団体》予選リーグ VS 行健 2-1 勝利、VS 小原田 2-0 勝利、VS 緑ヶ丘 0-4 惜敗
代表決定戦 VS 小原田 勝利 決勝トーナメント 準々決勝 VS 郡山一 0-3 惜敗

《個人》影山 滝③ **ベスト16 県中出場**

【剣道女子】ベスト8 県中出場

3年：鳥井真菜、松山琴音、小田柚羽、太田亜夢、石原菜々恵、佐久間美空、2年 伊東 凜

《団体》予選リーグ VS 小原田 4-0 勝利、VS 郡山七 2-0 勝利、VS 安積 1-2 惜敗
決勝トーナメント 準々決勝 VS ザペリオ 0-2 惜敗

《個人》松山琴音③ **ベスト8 県中出場** 鳥井真菜③ **ベスト16 県中出場**

今回の大会では、男子バスケット部の優勝、女子卓球部の準優勝、女子テニス部の第3位など団体戦での活躍はもちろん、個人戦においても、男子テニス部の伊藤・國分組の優勝、降矢・大和田組の第3位、女子卓球ダブルスの松本・岡組の第3位など、多くの生徒が県中地区大会への出場権を獲得することができました。また、今大会で特筆すべきことは、どの部も応援体制がとて素晴らしかったことです。壮行会では「部員全員で戦う」ということを強調しましたが、まさに選手とベンチ、応援生徒が一体となって戦っている姿をたくさん見ることができました。組織的な本気の応援は、選手の背中を後押しする大きな力になるということ、生徒のみんなも実感することができたと思います。



サッカー部：試合前の円陣とスタンドの応援

① プロセス(過程)の重視

結果より大切なのがプロセスだと思います。試合に至るまでの過程です。試合までの練習の積み重ね(どんな気持ちでどんな練習してきたのか)、そして試合が終わるまでの戦いぶり(どんな戦い方をしたのか)を振り返ってみることで、負けはもちろん悔しいですが、プロセスの中に今までにない頑張りや自分の成長した姿が必ずあったはず。逆に何が足りなかったのか、それらを考え、自分の生き方に生かして欲しいと思います。

② まわりへの感謝の気持ち

チームメイト、友だちはもちろん、きみたちを熱心に指導してくれた先生方、そして温かくバックアップくださった保護者や家庭の皆さん。それら全ての方々への感謝の気持ちを決して忘れないでください。「生かされている自分」をしっかり自覚して欲しいと思います。

③ 新たな目標の設定

県中地区大会に出場する人たちは、まず県中地区大会に進むことができなかった数多くの中学生がいるということを認識してください。さらに厳しい戦いになります。富中はもちろん、郡山市の代表としての自信と誇りをもって、悔いを残さない精一杯の戦いをしてほしい。そして、今回の大会で部活動を引退することになった3年生、本当にお疲れさまでした。一刻も早く自分の新たな目標を見つけてください。

さらに、1・2年生は9月の新人戦に向けて、新たなチームづくり(まずは規律のあるチームづくり)に励んで欲しいと思います。

